3 収益事業の経営状況

県では、公営の収益事業としてモーターボート競走法に基づいて、競艇事業を実施しています。

平成18年度下半期の入場人員は201,109人で、前年度下半期の214,119人を下回り、6.1%減少しています。

競艇事業については、経理の明確化と収益の適正化を期するため、特別会計を設けて運営しており、その収益 金は一般会計に繰り出して、県民の福祉や教育の充実につながる諸事業の財源として有益に活用しています。

最近 5 カ年の一般会計への繰出金の状況は次のとおりで、平成 19 年度当初予算においては 1 億円の繰出金を予定しています。

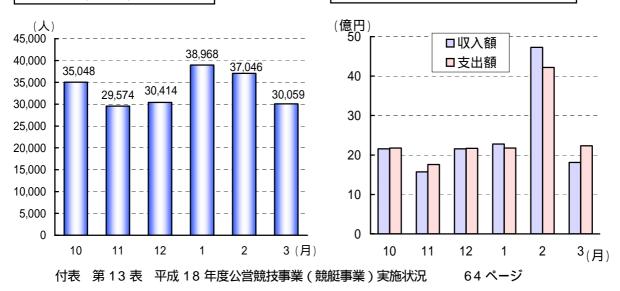
平成 14 年度	1 1 億円	平成 17 年度	2 千万円
----------	--------	----------	-------

平成 15 年度 8 億円 平成 18 年度 3 千万円 (見込み)

平成 16 年度 2 億円

|平成18年度(下半期)月別入場人員

平成18年度(下半期)月別収入支出の状況



ポートピアが到りた。中部19年4月12日OPEN

ボートピアとは、競艇の場外発売場のことで、「ボートピア京都やわた」は、びわこ競艇場の場外発売場として、京滋では初めて全国で30番目の場外発売場として4月12日にオープンしました。

当ボートピアでは、「お客様の笑顔のために」をコンセプトにキッズルームを設けて小さなお子様をつれた方々にも安心してレースを楽しんでいただけるようにしています。この開設により、競艇事業の収益改善が期待できます。

「施設概要」

所在地:京都府八幡市一ノ坪 14 番地1

敷地面積: 23,528.73 m²

駐輪・駐車台数:850台(身障者用6台含む)

座席数:一般席220席、指定席B144席、指定席A23席、特別室1室(6名)

窓口数:27窓(自動機25窓、有人機2窓)

売上目標:一日平均 2,000 万円

営業日数:年間350日